Friday 7/1

心に思いやりの花を咲かそう
日本財団から福祉車両が助成されました

▶車種：ホンダN－WGN軽自動車（4人乗り）

▶車種：日産キャラバン普通車（9人乗り）

「障害者支援センターまや」に日本財団から、車両２台が助成されました。

障害者支援センターまやは、平成27年４月１日に開所し24人の利用者と共にスタートし、地元の人や佐賀県内の特別支援学校の協力もあり、１年目にして40人以上の利用者が通所するようになりました。

これに伴い、送迎車が必要となり、平成27年度に日本財団に申請したところ２台の助成が決定し、平成28年３月に納車されました。

利用者の送迎だけでなく、利用者と一緒にまやで作ったお菓子やミディトマトの販売や外作業に行くときにも活用されています。

Friday 7/8

受賞おめでとうございます！
多久市消防団 陣内成和団長が消防功労者総務大臣表彰を受賞

長年にわたり、地域消防のリーダーとして消防活動や火災予防思想の普及などに尽力したとして、７月６日に多久市消防団陣内成和団長が高市早苗総務大臣から表彰され、横尾市長に報告されました。陣内団長の消防団歴は今年で42年目です。今回表彰を受けたのは陣内団長を含め全国で７人。陣内団長は「家族、消防団員、関係者への感謝が１番です。今後は従来の“やり方”を見直し、消防団員が活動しやすい環境づくりに取り組みたい」とこれからの活動への意気込みを語られました。

◀横尾市長に受賞の報告をする陣内団長

▲報告後の記念撮影の様子

Wednesday 7/20

視野を広げ　あふれる夢の実現へ向け
オーストラリアでの海外研修に出発！

◀村益さんと大垣内さんを囲んで記念撮影の様子

▶海外派遣研修に選ばれた村益さん（写真左）と大垣内さん（写真右）

㈱オニザキコーポレーションとボブ・ホーク スカラシップ財団が実施するオーストラリア中学生海外派遣研修事業に村益櫻子さん（中央校８年）と大垣内彩さん（西渓校８年）が選ばれ、招待状の贈呈式が市役所で行われました。

市長、オニザキコーポレーションの金丸美智夫会長、齋藤淳一社長からの激励に対し、村益さんは「異文化を学び、いろんなことに挑戦したい」、大垣内さんは「多くの人と英語で話し、広い視野をもちたい」と２人は英語で決意を述べました。

この事業は異文化交流を通じた人材育成を目的としたもので、２人は７月23日から８月20日の約４週間、オーストラリアでホームステイをしながら英語学校に通います。